



年末年始等に向けた防疫対策の徹底について

★早期発見・通報

- ・毎日(特に午前中)の健康観察
- ・特定症状等の異常が認められた際の早期通報を
※年末年始は、人員・資材の確保に時間を要します！

★農場への病原体侵入防止

- ・看板の設置等により、関係者以外の人立ち入り・不要な物の持ち込みを制限
- ・車両・人の出入りの厳重管理と記録
- ・防護柵、防鳥ネットの設置・修繕
- ・農場周辺の消石灰散布等、消毒の徹底

★海外からの肉製品持ち込み禁止

- ・技能実習生等の外国人従業員を受けれている農場は、母国を含めた海外から肉製品が郵送されることのないよう注意喚起をお願いします。

★海外渡航の自粛

- ・昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症の拡大を踏まえ、不要不急の渡航を止めるよう呼びかけられている所ではありますが、改めて口蹄疫等の発生地域への渡航の自粛をお願いします。

【口蹄疫の臨床症状(例)】

- ・発熱、多量の泡沫性のよだれ
- ・口、蹄などに水疱やびらん



家畜の健康状態には常に注意し、疑わしい症状があればすぐ獣医師や家畜保健衛生所に連絡を！
東部家畜保健衛生所 Tel.0475-52-4101 Fax.0475-52-3335

※夜間・休日は転送されますので、必ず5回以上コールしてください